

### 3 決算規模（第3表・第3図・第4図）

令和5（2023）年度の県内市町等の公営企業全体の決算規模は、1,258億30百万円で、前年度に比べ33億70百万円（2.8%）増加した。この主な要因は、下水道事業の建設改良費の増加等に伴う資本的支出の増によるものである。

全事業のうちで決算規模が最も大きいのは、下水道事業666億29百万円（全体の53.0%）であり、次いで上水道事業473億66百万円（同37.6%）、宅地造成事業57億84百万円（同4.6%）、病院事業34億72百万円（同2.8%）となっている。

なお、公営企業全体の決算規模は、令和5年度市町村等普通会計歳出決算規模9,358億9百万円（一部事務組合の決算額を含む）の13.4%に相当している。

第3表 地方公営企業の決算規模の推移

（単位：百万円、%）

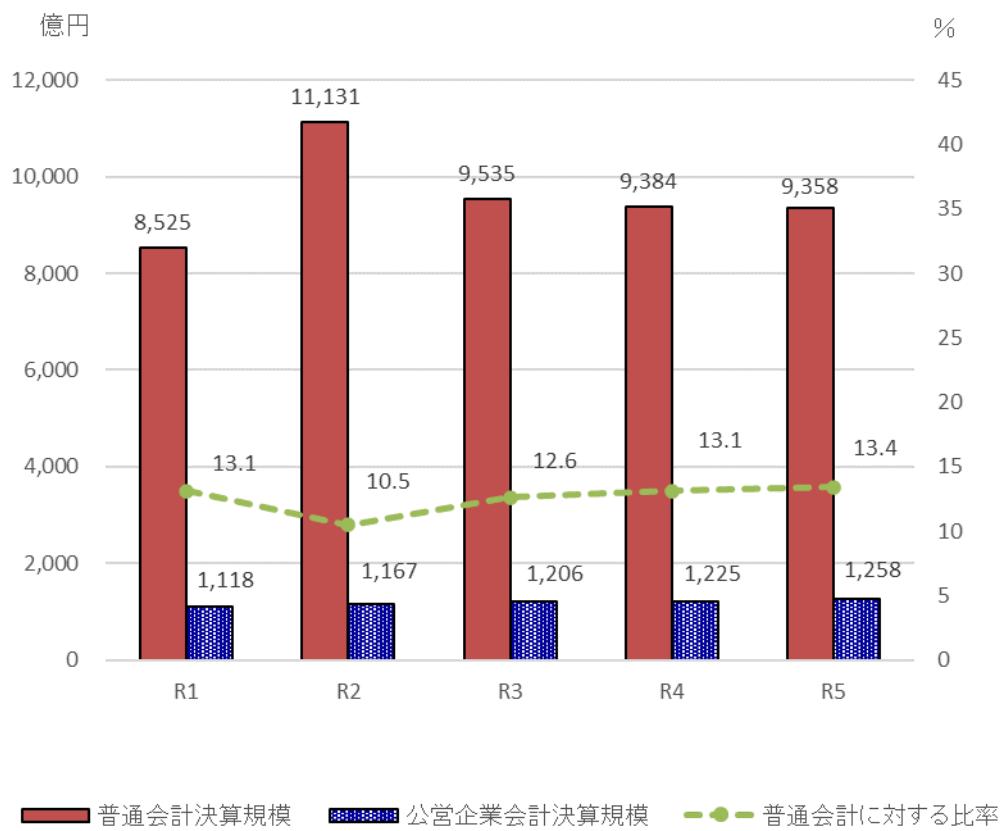
項目	決 算 規 模					対 前 年 度 増 減 率				伸長指数(R1=100)				
	R1	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
法適用	上 水 道	45,309	47,021	46,806	48,555	47,366	3.8	▲ 0.5	3.7	▲ 2.4	104	103	107	105
	工 業 用 水 道	169	229	189	196	166	35.5	▲ 17.3	3.6	▲ 15.6	136	112	116	98
	病 院	3,136	3,187	3,324	3,245	3,472	1.6	4.3	▲ 2.4	7.0	102	106	103	111
	下 水 道	31,401	59,354	58,949	60,339	63,981	89.0	▲ 0.7	2.4	6.0	189	188	192	204
	市 場	698	587	2,573	1,573	1,095	▲ 15.9	338.4	▲ 38.9	▲ 30.4	84	369	225	157
	そ の 他	—	17	16	659	832	皆増	▲ 4.8	4,060.2	26.2	—	—	—	—
	小 計	80,713	110,394	111,856	114,568	116,911	36.8	1.3	2.4	2.0	137	139	142	145
法非適用	下 水 道	29,018	3,678	3,798	3,301	2,648	▲ 87.3	3.2	▲ 13.1	▲ 19.8	13	13	11	9
	市 場	78	76	99	53	44	▲ 1.8	30.2	▲ 46.4	▲ 17.3	98	128	69	57
	と 畜 場	88	—	—	—	—	皆減	—	—	—	—	—	—	—
	観 光 施 設	298	230	229	216	267	▲ 22.8	▲ 0.6	▲ 5.5	23.4	77	77	72	89
	宅 地 造 成	1,412	2,149	4,462	4,149	5,784	52.2	107.6	▲ 7.0	39.4	152	316	294	410
	駐 車 場	138	117	116	120	126	▲ 15.0	▲ 1.1	3.8	4.9	85	84	87	91
	電 気	58	56	55	53	51	▲ 2.5	▲ 1.7	▲ 4.2	▲ 4.3	98	96	92	88
合 計		31,090	6,307	8,759	7,893	8,920	▲ 79.7	38.9	▲ 9.9	13.0	20	28	25	29
合 計		111,803	116,701	120,615	122,460	125,830	4.4	3.4	1.5	2.8	104	108	110	113

（注）決算規模の算出方法は次のとおり。

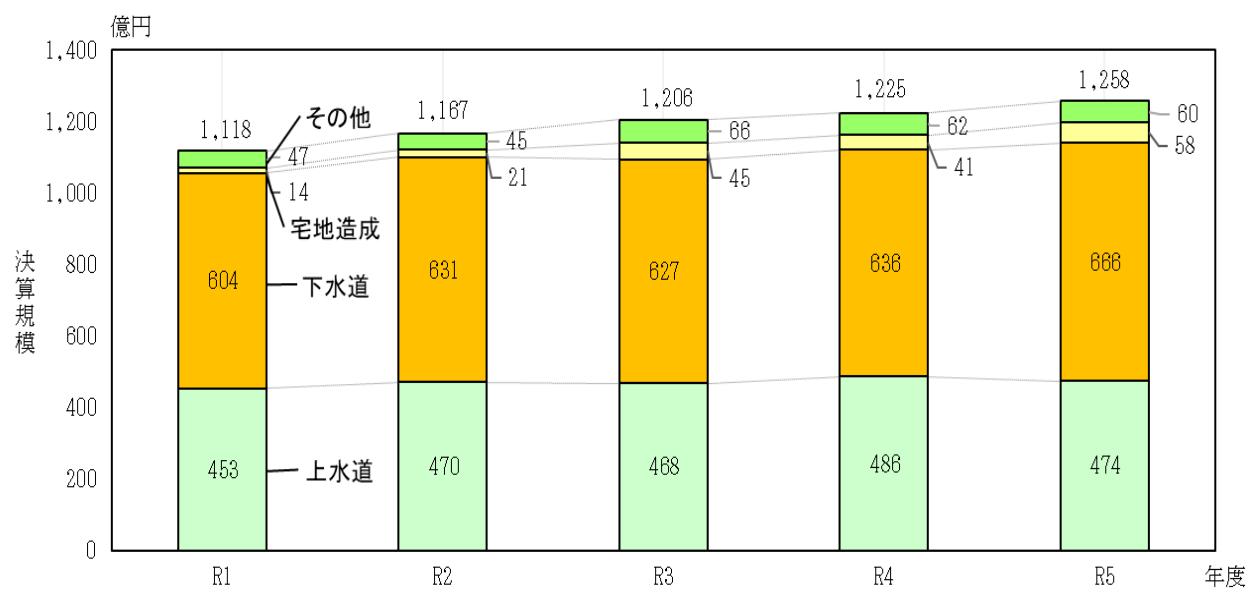
法適用企業：総費用（税込）－減価償却費＋資本的支出（建設改良費や企業債償還金等の支出）

法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 普通会計と公営企業会計の決算規模の比較



第4図 決算規模の推移



(注) 下水道は法適用及び法非適用の計である。